

「なんだこれ?!」と言わせよう!

ワークショップから生まれた新しいアートの手引き書

なんだこれ?! サークル『なんだこれ?!のつくりかた』発行

大阪を拠点に多様な体験型アートプログラムを企画している一般社団法人タチョナ（代表：小島 剛）は、編集者・岩淵拓郎と共同展開しているアートワークショップ「なんだこれ?! サークル」から生まれたコンセプトビジュアルブック『なんだこれ?!のつくりかた』を2022年6月1日に発行します。



なんだこれ?!のつくりかた

~how to make a What Is This ?!

著者：なんだこれ?! サークル

編集：岩淵拓郎

デザイン：ニコール シュミット

翻訳：クリストファー スティヴンズ

発行：一般社団法人タチョナ

発行日：2022年6月1日

仕様：日英併記/B5変形/コデックス装/64ページ

ISBN：978-4-9912164-0-4

定価：1,200円+税

■ 内容紹介

“なんだこれ?! サークルへようこそ! このサークルは、思わず「なんだこれ?!」と言ってしまいそうなことが大好きな人たちの集まりです。なんだこれ?! なことを見つけたら、実際それをやってみたりかたちにしたりします。そしてそれを誰かに見せて「なんだこれ?!」と言わせたり、そのなんだこれ?! がいったい何なのかを考えたりします。” (本文より)

未知と出会った際に抱く感覚「なんだこれ?!」をキーワードに、従来では切り分けられがちだった表現と鑑賞とを地続きにしアートの思考を起動させる、ワークショップ生まれのユニークで刺激的なコンセプトビジュアルブック。100年以上の歴史を持つ伝統のサークル(?)が生み出したデュシャン、赤瀬川原平、田中敦子、村上三郎、真鍋大度、Chim↑Pomら名だたるパイセンの「なんだこれ?!」を題材に、「ひっくり返してみる」「やりにくい方法でやってみる」など思考と創造のための10の方法を紹介。子どもはも、ちろん大人もニンマリできる1冊。プレゼントにも◎。日英バイリンガル表記。

■ 本書のポイント

- ①自由な思考と創造を刺激する新しいアートの手引き書
- ②豊富なビジュアルと洗練されたデザイン、目で楽しむコンセプトブックブック
- ③海外の反響にも応えた日英バイリンガル表記

■ 目次

序章	なんだこれ?!サークルへようこそ	6章	よくわからない名前をつけてみる
1章	誰もやってないことをやってみる	7章	いろんなものを組み合わせてみる
2章	やりにくい方法でやってみる	8章	普通のことをわざわざやってみる
3章	ひっくり返してみる	9章	やると怒られそうなことをやってみる
4章	大きさを変えてみる	10章	(ほとんど)何もしない
5章	同じことをものすごく繰り返す	終章	鉄の掟

■ 著者/編者プロフィール

・なんだこれ?!サークル

編集者・岩淵拓郎とタチヨナが2014年から展開する、小学3年生以上を対象とした連続アートワークショップ。「思わず『なんだこれ?!』と言ってしまいそうなことを考え、実践する伝統のサークル」という設定のもと、表現と鑑賞を地続きに扱いながら、既存の枠にとらわれない自由な表現を一人ひとりが作り上げる。これまで、大阪(2014、2019)、タイ(2017、2019)、鳥取(2020年~)、静岡(2021)、神戸(2022)、全国を対象とした通信制(2020)などで実施。合言葉は「なんだこれ?!はちょうクール!」。 <https://nandakore.net>

・岩淵拓郎 いわぶちたくろう

1973年兵庫県生まれ。言葉と文字を用いた美術家として活動した後、2011年に編集者へ。現在は文化芸術に関する書籍の編集、アートプロジェクトの企画・制作など。2014年よりワークショップ「なんだこれ?!サークル」を国内外で展開。主な編著に『オープンアトリエのつくりかた』(たんぼぼの家)、『音楽の根っこ』(日本センチュリー交響楽団)、『スクリーンプリントマガジン メッシュ』(神戸アートビレッジセンター)、『内子座 地域が支える町の劇場の100年』(学芸出版社)。

■ 掲載なんだこれ?!一覧(図版)

- ・マシュー・バーニー《拘束のドローイング2》
- ・真鍋大度《electric stimulus to face -test3》
- ・田中敦子《電気服》
- ・金氏徹平《ティーンエイジ・ファン・クラブ #38》
- ・村上三郎《通過》
- ・白髪一雄《天暴星両頭蛇》

- ・ 赤瀬川原平 《宇宙の罐詰》
- ・ 関根伸夫 《位相 - 大地》
- ・ フロレンティン・ホフマン 《ラバー・ダック》
- ・ ノア・カリナ 《エブリデイ》
- ・ ルネ・マグリット 《イメージの裏切り（これはパイプではない）》
- ・ マルセル・デュシャン 《自転車の車輪》
- ・ コリー・フォーゲル 《パール・ドラムス》
- ・ フランシス・アリス 《実践のパラドクス1（ときには何にもならないこともする）》
- ・ 田中功起 《Everything is Everything》
- ・ チン↑ポム 《BLACK OF DEATH（109の上空、渋谷、東京）》
- ・ 鈴木昭男 《日向ぼっこの空間》



本件に関するお問い合わせ

一般社団法人 タチヨナ

大阪市西区江之子島2-1-34 大阪府立江之子島文化芸術創造センター内

howtomake@nandakore.net